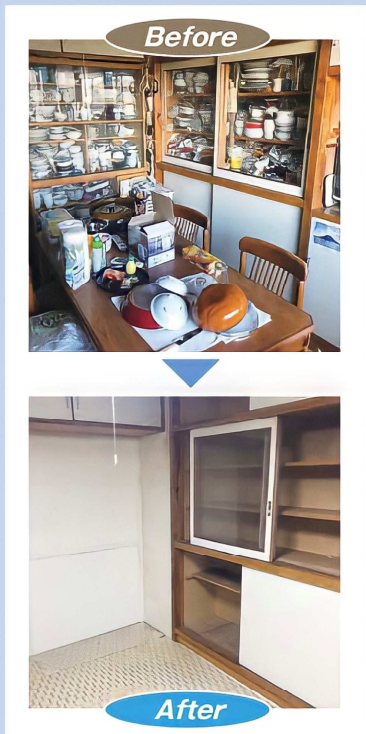


片付けの実例



人それぞれの遺品整理

遺品整理は家庭の事情や住環境、悲しみの度合いなどにより、時間の掛け方や片付けの方法がそれぞれ異なります。長年に渡り積み重なった大量の遺品に苦勞する遺族も少なくありません。心の整理

とともに、時間を掛けて少しずつ整理していく遺族が多い一方で、住まいが遠方だったり片付ける時間が取れないかたたりする場合は、葬儀後すぐに専門業者に任せるケースもあるようです。

通帳や印鑑、思い出の品など、大切な物や処分が難しい物がある場合は、遺品整理に依頼すれば、作業すれば、徐々に心の整理も進むかもしれません。遺品整理の事例や対処法、法律な

遺品整理と生前整理について

住まいやライフスタイルが人それぞれであるのと同じように、遺品の整理方法や遺族の故人に対する思いもそれぞれ異なります。特に大きな悲しみを抱える遺族にとって、遺品の整理は気持ちの整理にもつながる大切な作業です。近年は、終活の一環として生前整理をする人も増えてきました。自身や家族だけで片付けが進まない場合は、片付けのプロに相談するのも一つの方法です。

取材協力・片付けオンライン

専門業者への依頼



「安心して頼める遺品整理&片付け屋さん」の「片付けオンライン」に依頼すれば、生前整理から家屋の解体まで、ワンストップでお願ひできます。

遺品整理はまず現地を訪問し、遺族と共に整理方法を整理すべき物や場所などを確認し、見積もりを行います。片付け当日は処分品とリサイクル品などを丁寧に仕分け、整理・回収・処分していきます。大型家具や家電、処分方法に迷う物などの引き取りのほか、不用品

遺品整理の料金例 (片付けオンラインの場合)

1K	20,000円から
1DK	35,000円から
1LDK	50,000円から
2DK	70,000円から
2LDK	90,000円から
3DK	115,000円から
3LDK	140,000円から

※回収する不用品の量、現場や建物の状況により、金額は変動します
※基本料金、出張料金、見積もり料金はありません



生前整理も大切

場合は、建物査定のための不動産業者を紹介しています。時間を掛けて相談し、それぞれの要望に沿った依頼を

「安心して頼める遺品整理&片付け屋さん」の「片付けオンライン」に依頼すれば、生前整理から家屋の解体まで、ワンストップでお願ひできます。

遺品整理はまず現地を訪問し、遺族と共に整理方法を整理すべき物や場所などを確認し、見積もりを行います。片付け当日は処分品とリサイクル品などを丁寧に仕分け、整理・回収・処分していきます。大型家具や家電、処分方法に迷う物などの引き取りのほか、不用品

整理すべき遺品の量や内容によっては、遺族の負担となってしまう場合もあります。そのため、「終活」意識が高まっている近年は、断捨離を兼ねた「生前整理」を行う人も少なくありません。昨年からは、自宅で過ごす時間が増えたことで、普段できなかった部屋の片付けをする人も増えています。

生前整理は、ワンシ

家が困らないよう、日頃からお互いの所有物を把握、きいていけば、